



政府統計

報道関係者 各位

平成 26 年 2 月 19 日

【照会先】

大臣官房統計情報部

人口動態・保健社会統計課世帯統計室

縦断調査管理官 越路 幹男

室長補佐 相原 陽二

(担当) 中高年者縦断統計係(内線 7594)

(代表電話) 03-5253-1111

(直通電話) 03-3595-2323

## 第8回「中高年者縦断調査(中高年者の生活に関する継続調査)」の結果

厚生労働省では、このほど、同じ集団を対象に毎年実施している「中高年者縦断調査(中高年者の生活に関する継続調査)」の第8回(平成 24 年)結果を取りまとめましたので公表します。

今回は縦断調査の特性を生かし、調査開始時の 60 歳以降の就業希望と、就業状況(実態)がどのようになっているかなどについて分析をしています。

「中高年者縦断調査」は、平成 17 年 10 月末に 50～59 歳であった全国の中高年者世代の男女に対して、家族の状況、健康の状況、就業の状況などを継続的に調査し、高齢者対策などの厚生労働行政施策のための基礎資料を得ることを目的としています。第8回調査では、平成 17 年度の第1回調査から協力が得られた 22,288 人について集計しており、調査対象者の年齢は、57～66 歳となっています。

### 【調査結果のポイント】

#### 1 今回 60～64 歳の者の就業希望と実態

第1回調査時(7年前)に、「60～64 歳は仕事をしたい」と希望していた者のうち、今回実際に「仕事をしている」男は 81.2%、女は 66.3% (7ページ 表6)

#### 2 今回 65,66 歳の者の就業希望と実態

第1回調査時(7年前)に、「65 歳以降 仕事をしたい」と希望していた者のうち、今回実際に「仕事をしている」男は 67.5%、女は 57.5% (8ページ 表7)

#### 3 仕事のための免許・資格取得の有無と就業状況

第1回調査時(7年前)に「60～64 歳は仕事をしたい」と希望していた、現在 60～64 歳の者のうち、今回実際に「仕事をしている」割合は、免許・資格を「取得したことがある」男が 82.9%、女が 69.9% (9ページ 表8)

調査結果の詳細は、別添概況を参照ください。